

平成19年1月1日

群馬県議会議員 久保田順一郎

年初の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかなる新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。また、日頃より大変お世話になっておりますこと心より感謝申し上げ、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は、地方自治が自営自存に向け改革黎明期から本格期を迎える年です。国や県の様々な施策や改革が本格的に私たちの生活に影響してくる年と言えましょう。

国は国家財政立て直しを目途に様々な構造改革を実施、三位一体改革の思想は新政権後も引き継がれ、地方の変革を促します。例えば、現在、国の施策は地方自治体に権限委譲を行いつつも、法令による様々な拘束を科し、地方の公共サービスの縮小を促しつつ、片や事務量を増大させています。これは一方では、地方も財源に応じた新たな行政サービスの体制を構じなくてはならず、直接私達の生活に関わってくるものとなります。

この事は、今後地方も積極的に声を発し是正すべきものは是正させていく事が大切となり、同時にまた、私達もこれまでの様な無関心のお任せ民主主義でなく、自分たちの問題として意識し参加することも問われてまいります。

いよいよ本年は地方統一選挙の年です。その様な事を背景とした地方分権の時代には、今後県政の役割はますます重要になります。これまで一重に県政政治活動に邁進させて戴いた4年間ではありますが、短期的施策には結果を出すことができ、長期で大きな目標は今後も粘り強く発言し要望し続けていかななくてはなりません。

「政治」とは「皆様の声の力」です。より良い地域創りのため、地元と県をつなぎ、皆様の声が届く政治活動を今後も引き続き展開させて戴けますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして良いお年でありますよう。今後とも皆様の変わらぬご支援とご厚情を賜れますよう衷心よりお願い申し上げます。

以上

県会議員 久保田順一郎